

# 令和7年度 福島県自然の家利用案内

福島県自然の家では、一般団体の令和7年度の利用申込みを受け付けます。

## <申込受付開始時期>

令和6年12月1日（日）から

## <申込方法>

各自然の家のホームページから申込書等の関係書類をダウンロードの上、利用する自然の家に直接お申し込みください。

※ 事前に、利用したい自然の家へ電話連絡の上、御希望日の予約状況等を御確認ください。

※ ホームページの閲覧が困難な場合等には郵送等による対応も行っております。

※ 利用状況や利用目的等によっては、お受けできない場合があります。

## <その他>

- 申込みに当たっては、各自然の家のホームページに掲載している「利用ガイド」又は「利用のてびき」等を御確認ください。
- 施設使用料及びその他の経費（食事、シーツクリーニング、クラフト、キャンプファイア等）については、各団体にて御負担をいただきます。  
なお、以下の場合については、施設使用料が無料となります。
  - ①幼稚園、小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校の教育に基づく活動として利用する場合
  - ②児童福祉法第39条に規定する保育所等の保育に基づく活動として利用する場合
  - ③認定子ども園の教育及び保育に基づく活動として利用する場合
  - ④免除対象障がい者等で県条例に基づき定めた基準に該当する場合
- 御不明な点などがございましたら、各自然の家へお気軽にお問い合わせください。

各自然の家の詳細については、裏面をご覧ください



○郡山自然の家

住所	〒963-0213 郡山市逢瀬町多田野字中丸山 46			外観 
TEL	024-957-2111	FA	024-957-2112	
Eメール	koriyama-nc@fcs.ed.jp			
URL	https://koriyama-nc.fcs.ed.jp/			
定員 (人)	本館	ロッジ	テント	
	10人用(ベ) × 1 12人用(ベ) × 11 12人用(フ) × 2 6人用(和・指導者用) × 1	14人用 × 9	6人用 × 10 利用方法は 要相談	
	計 358 人			
特徴	<p>東北新幹線・東北道からのアクセスが良く、利便性に富んだ都市近郊型の施設です。周囲は豊かな自然に恵まれ、「みどり・であい・感動」がキャッチフレーズです。広大な敷地を利用した魅力ある自然体験活動、山側と広場側に設置された全15基のアスレチックが楽しめるフィールドアドベンチャー、雨の日でも楽しめる室内アスレチック、人気のアーチェリーやインラインスケートがあるのも特徴です。</p>			

○会津自然の家

住所	〒969-6504 河沼郡会津坂下町大字八日沢字西東山 4495-1			外観 
TEL	0242-83-2480	FA	0242-83-2481	
Eメール	aizu-nc@fcs.ed.jp			
URL	https://www.aizu-shizen.jp			
定員 (人)	本館	ロッジ	テント	
	12人用(ベ) × 24 2人用(ベ・障) × 1 1人用(ベ・指導者用) × 2	12人用 × 8	6人用 × 5 2人用 × 10	
	計 438 人			
特徴	<p>磐梯山など、会津の名峰を間近に望み、会津盆地が一望できる丘陵地にあり、昔なつかしい里山の自然が広がっています。 全25基からなるフィールドアスレチックやカヌー体験、冬はそりすべりやスノーシュー体験など、一年をとおして自然のすばらしさを体感できる施設です。 ここを基点に会津の歴史や町並みにふれる活動などもできます。</p>			

○いわき海浜自然の家

住所	〒979-0335 いわき市久之浜町田之網字向山 53			外観 
TEL	0246-32-7700	FA	0246-32-7730	
Eメール	iwaki-nc@fcs.ed.jp			
URL	www.iwakikaihin.jp			
定員 (人)	本館	ロッジ	テント	
	10人(和) × 26 20人(和) × 2	16人用 × 10	4人用 × 25	
	計 560 人			
特徴	<p>常磐道いわき四倉 IC から約8分という好立地にあり、眼下に太平洋を一望できる環境の中、海型(磯遊び、釣り、いかだ、ボディボード、砂の芸術などの海浜活動)と山型(オリエンテーリングやトレッキングなどの山間活動)の両方の活動が体験できる施設です。 自然をともだちに、四季折々の海と山のコントラストを楽しみながら活動できます。</p>			

※「定員」欄の略称について

(ベ) → ベッド (フ) → フローリング (和) → 和室 (障) → 障がい者用